

新年あけましておめでとうございます。昨年 12 月は、観測史上例を見ない寒波の襲来となり、日本列島全域にわたり、それぞれの地方にとっては、とんでもない大雪に見舞われている年末年始のようです。無肥料自然農法の実践者にとって、天候が全てであり、かつ、どんな天候状況であろうと先手先手で適切に判断し、順じていく事が自然力を最大限引き出せる道である為、近年の大小の天候異変にはいつも敏感に反応しております。No.35 で申し上げましたように、しばらくは無肥料で栽培困難と思えた土壌でも信念に基づいた工夫次第で復原可能な程、最近になって宇宙間の生成化育エネルギー（火素エネルギー＝太陽エネルギー）は増量している実感は、この天候上の異変といえども創始者の提唱される通り、常に本来の姿に立ち還ろうとする宇宙の大調和のリズムを意識させられます。大事な事は、耕作者が日々自然界のリズムに則した正しい生活術を心がけ自然界の声に耳を傾けられる叡智を頂き続けられるかどうかにかかっていると思います。その事が異変を乗り越え異常を正（清）常化していける唯一の道です。そして、自然界に最も深く携わっている農業者にとっての真実は万物の霊長としての人類全体の真実でありましょう。

北見地方も 12 月は全国の例にもれず、12 月としては近年になく繰り返しの積雪と吹雪で、じゃがいも、小豆輸送に遅れを来し、御迷惑をおかけしております。しかし、道内各地 11 月に入っすぐ積雪の中、11 月中旬まで、穏やかで数年ぶりに、農協の深耕サブソイラーで、1m 以上差し込んで空中から土中への空気、水の浸透、地球の中心からの呼吸を阻害する硬盤の破碎も終了し、来年度のじゃがいも種子の選果に入った 11 月 21 日、ズキッと腰にきて以来 45 日徐々に痛みがゆるやかになりながら、7,8 回繰り返しました。将に 7 重にも 8 重にも積み重ねられた、上半身の老廃物を一皮ずつ取り除いて頂いた心境です。



厳寒の大地

で相当排泄して今、かなり毒素を取り除き無くさせて頂いたという心境です。永遠の榮えに至る真の大調和を夢見、自然界にも自分自身にも起きてくるどんな現象も一切、小さな調和に到る営みの連続と受け止め、常に明るく前向きに生き続けたいものです。

最後に年頭にあたりお願いしたい事がございます。No36 で無から有、自然発生する根粒菌が悪条件土壌を無肥料自然農法で 35 年かけてほぼ永遠に黒豆を作り続けられる肥沃な土地にかえる事ができた事、御報告致しましたが、同時に以来 35 年、自家採種し続け、自然栽培 35 年の畑の黒豆が、本年度大量に在庫のある唯一の豆としてお客様を求めています。この 35 年という節目の年に、お客様の確立が頂ける事を信じて今年度以来約 3 町歩のこの畑は黒豆をほぼ連作を基本に栽培し続ける決心をしております。

我田引水ではなく、35 年のとんでもないパワーを秘めている黒豆料理、加工食品の開発で、食べて頂かれる皆様が、新たな元気を得られる分水嶺に、そしてその元気の力が前向きな人生の進展につながって下さる事を祈念して新年の御挨拶とさせて頂きます。



秋場さんご夫妻

自然界こそ大宇宙、万物の霊長こそ小宇宙、大宇宙の真理は、小宇宙にも真理。一切は異常を正常な元の姿に環元させようという大調和のエネルギーが働いて人間も病気症状という小自然（人間）に於ける異常気象にさらされているのだという実感を感じて受けとめさせて頂きました。春耕、秋耕時には、大型トラクターに 1 日 15 時間くらい乗り続けたり、人参の収穫時パートさんが堀り取る人参を左手に 20kg、右手に 20kg 持ち運んで、バックに 1 日中あげ続け相当腰に負担をかけても、まだまだいけると思い込んでいた自信が根こそぎゆらぎました。しかし、45 日間新陳代謝活発に固、液、気体